

2018年8月8日

報道関係者各位

イオンモール株式会社

「旧生物科学研究所」解体およびギャラリー新設について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、イオンモール株式会社（以下、当社）は、イオンモール松本「空庭」敷地内の「旧生物科学研究所」につきまして、建物を解体し、「空庭」建物内にギャラリーを設置することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

イオンモール松本は、建物の建設に際し、敷地内にもともとあった「旧カラス事務所棟」と「旧生物科学研究所」について、解体を惜しむご意見をいただきました。「旧カラス事務所棟」については、外壁の一部保存再生を行い、モールの中心部分に当時の面影を再現し、モールのシンボルとして活用しています。

一方で、「旧生物科学研究所」は、木造のため再利用や移設などが難しく、従来の敷地に建物および周辺の既存樹木を保存してまいりました。その後も当社では、「旧生物科学研究所」について、建物の保全のために状況調査を行なってまいりましたが、調査の結果、建物については、雨漏りによる木材への腐食が進行しており、耐震性・安全性の確保が困難のため、取り壊しが妥当であるという結論に至りました。

今後については、建物を解体の上、空庭建物内のギャラリーにて、模型と写真パネルへ形を変えて展示し、「生物科学研究所」の歴史を後世に伝えてまいります。

今後も、イオンモール松本は、地域の回遊拠点となるべく、松本らしい個性とにぎわいに溢れた交流空間を目指してまいります。

<本件に関する問い合わせ先>

イオンモール株式会社 広報部 TEL：043-212-6733

